

平成30年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立山口小学校

校長名 岡本 晶彦

作成日 平成30年5月8日

学校教育目標

生き生きと主体的に学び、心豊かでたくましい子供を育てる。

地域や学校に誇りをもつ子供

人に優しい子供

自ら学び、学力を高めようとする子供

開かれた学校

豊かな心

確かな学力

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校の教育活動や児童の活動の様子をタイムリーに学校便り、ホームページ等で発信する。また、家庭や地域との連携の場を生かし、協力・協働の立場で児童の健全育成を目指す。 ○ 学校運営協議会を教育活動に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「下級生に優しい子、困っている子に優しい子の育成」を目指し、人権教育や道徳教育の充実に取り組む。 ○ 児童の規範意識を高めるとともに、いじめや不登校、問題行動等の解決に向けて組織的、継続的に取り組む。 ○ 仲間づくりの実施。 ○ 幼小の接続、連携の充実をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の分析や、単元ごとのテストや日頃の小テスト等で児童一人一人の実態を把握し授業に生かす。 ○ 放課後の学習では、学習プリント等、児童一人一人の実態に応じた手だてをチームで考えながら取り組む。 ○ よくわかる授業づくりの実践をめざす。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校だより」「保健室だより」「給食だより」等を家庭や地域に配付したり、学校のホームページを更新したりするなど、連携の基となる情報発信を心がける。 ○ 学校運営委員を通して、婦人会や老人会の方を講師やゲストに招き、地域に残る文化財等、ふるさと山口を学ぶ機会をつくる。 ○ 図書、その他の教科での学習支援ボランティアを募る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 異学年のペア活動、幼稚園との交流の取組を充実させる。 ○ 全職員が常にアンテナを高くし、アンケート等で子供達の様子を把握し、全職員の共通理解のもと生徒指導や不登校児童への指導に役立てる。 ○ スクールカウンセラーの来校する機会を生かし、問題行動等の解決に向け、組織的に取り組む体制を強化する。 ○ 「みんなの道徳」を柱として道徳教育を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の学力実態を全職員で共通理解し、その後の取組や課題について全体で協議する場を持つ。 ○ 小学校内で、また幼稚園とお互い授業を参観する機会を持ち、お互い高め合えるようにする。 ○ 学習内容の定着と自学自習力の育成を図るため、児童の習熟度にあった学習プリントを準備したり、自主学习を広め、家庭学習の定着をはかる。 ○ 読解力や表現力の向上に繋げるため、図書館教育の充実を図る。
指標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の様子がよく伝わった (保護者 90%) ○ 山口の地域が好き (児童 90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が楽しい (児童 90%) ○ いじめ、不登校の解決 (100%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業がよくわかる (児童 90%) ○ 県学習到達度調査で県の平均を上回る。